|  |
| --- |
|  2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(15)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr |
| 2024年4月13日　週間祈りカード |
| △産業宣教永遠のことを実際に実践した産業人(Ⅰ列 18:1-15) | △レムナント伝道学レムナントが見るべき永遠の弟子(Ⅱ列 6:8-23) | △核心永遠の未来を見た今日の選択(Ⅱ列 2:9-11) | △散らされた弟子たち必ず迎える未来を見た弟子たち |
| □序論\_理由を分かれば正確な契約が見える。神様が持っておられる良い理由を発見してこそ最も強い力になる。1.強大国(覇権) -王　レムナント７人と親は世界を掌握するという考えしかない強大国が完全にサタンに捕えられていることを分かった。神様が彼らを王の前に立てて王の前にある暗闇を砕かれた2.弱小国(迷信的偶像) -強大国(237-5000)神様が理由を知っている人を強大国に送った。3.イスラエルわざわい(福音)イスラエルに７回わざわいが臨んだ理由を知っている人だけ大きな働きが起こった。創3:15、出3:18をわかるので、神様が世界福音化する力を与えられたのだ。4.アハブ王(世界化) -オバデヤ、アハブ王は世界化を間違って悟って偶像国家として作った。オバデヤが理由を悟ったのだ。5.中世教会(教権) -ロマ1:16-17、ハバ2:4教権に捕われて福音が完全になくなって、わざわいが臨んだ。その理由をルターが分かった。□本論1.危機-最高の機会1) 100人の預言者を隠した。2) 7000弟子が隠されている。3)ドタンの町運動がこの人のゆえに起こった。2.肉-永遠のことオバデヤは肉のことを選択したのではない。皆さんは教会で永遠のことを選択しなさい。1)アハブ臣下2)エリヤ弟子　エリヤの弟子だ。世の中で重要なこと、教会で牧会をバックアップする弟子。3)カルメル山の戦闘を紹介した。永遠のことを選択したのだ。3.最高の遺産1)アハブ政権を変えた。2)アラムの国に勝つ驚くべき答えに変えたのだ。3)世界福音化が起こったのだ。重職者、産業人ひとりのゆえに△いつでも危機を選択しなさい。すると、正確な契約を握ることができる。永遠のこと、次世代を置いて残すことを選択しなさい。７やぐら、旅程、道しるべを味わえば続けて答えは来るだろう。今、237、5000種族にものすごく弟子が起きている。□結論\_ロマ16章1.裏面契約のために仕事をして事業して商売をする。2.RM次世代を生かさなければならない。それが皆さんが最も祝福を受ける理由だ。3.Holy Mason光の経済が来るだろう。三つの庭を確かに準備すれば神様が皆さんに神殿をくださるだろう。メイソン戦争だ。 | □序論\_心(考え)の目レムナントは常に心の目三つがあるべきだ。△詩119:10神様のみことばを心に入れなさい。その次に考えに入れるのだ。□本論1.隠れた弟子(I列18:1-15) - 100人の弟子1)いのちを持っている弟子はオバデヤが助けなくてもどこでも生き残る。2)いのちをかける弟子-いのちを持っていてこそ、いのちをかける弟子になる。3)いのちを生かす弟子-いのちを持っている者は、いのちをかける資格といのちを生かす時刻表を分かる。2.残りの弟子(I列19:1-21) - 7000弟子1)カルメル山の奥義-霊的勝利から先にした。2)ホレブ山の奥義-これ以上できないと言ったエリヤに主の使いを送って力を与え、ホレブ山に到着した。3)エリヤとエリシャの奥義-最も大きな奥義は、エリヤがすべき働きとエリシャを話したのだ。3.勝利する弟子(Ⅱ列6:8-23)-ドタンの町運動1)神様が与えられる超能力(Ⅱ列2:9-11)を分かる者。霊の２倍の分をくださいと言った。次世代を育てる基準は、ラインと未来、ポジションに関心がない人だ。2)天の軍勢を動員できる霊的力を持っている人だった3)勝利-戦わずに完全勝利した。□結論\_まことの弟子=絶対やぐら私が行くすべての所に絶対に揺れないまことの弟子一人を見つけて、絶対やぐらとして建てて出て来れば良い。人の話を聞いて導かれる人ではなく、神様のみことばで導かれる弟子でなければならない。なぜなら、世の中にいろいろなことがあって、いろいろなことがみな攻撃するからだ。 | □序論1.絶対やぐらを先に作りなさい-味わう、待つ、挑戦その時刻表が来るように味わって待つのだ。神様の時刻表が来れば、挑戦するのだ。2.5つのことを先に分かるべき1) 7・7・7祈りを呼吸集中して続けて味わいなさい。2) 3集中-目が覚めたとき、寝る前に5分以上しなさい。昼にはあらゆる事を祈りに変えなさい。3) 3セッティング-神様のことが編集されてプラットフォームになる。神様の計画が設計されて見張り台になる。神様のみこころが見えて、現場化、デザインされてアンテナとなる。4) 3答え-問題の中に答えが、困難と葛藤の中に更新することが、危機の中に機会が見える。5)絶対答えが来て、それで他の人を生かす絶対やぐらを作って出て来るのだ。3.神様のことを選択するようになる。その人が真の弟子だ。私たちの今日は、永遠の未来を見た今日だ。□本論\_これを見て、この(序論)中にいるので選択が変わる。1.エリヤの選択1)I列18:1-15オバデヤという弟子がいたので2)I列18:16-19:8カルメル山の戦闘が起こるようになった。神様のことを選択したエリヤ。3)I列19:1-21ホレブ山。祈りの中にいたのでエリヤが選択することはなかった。このことが世界を動かす鍵。2.エリシャの選択1)I列19:19-21絶対やぐらを持っているから最も難しい時期に、最も重要な選択をしたエリシャ2)Ⅱ列2:9-11世界を動かす先生の霊の２倍を求めて選択した。3)Ⅱ列6:8-24結局、ドタンの町運動を行った。3.重職者の選択1)オバデヤ　2)ツァレファテのやもめ　3)シュネムの女△力がなくても大丈夫だ。小さいわけだが、伝道する主のしもべを助けて、この契約が成就することに用いられるのは、最も大きな祝福になる。福音を止める者を助けるならばユダヤ人の子孫のようになる。□結論中心を持って、この答え(序論)があってこそ、金土日時代が開かれる。この契約があれば、本部と世界メッセージと講壇メッセージだけ握るのに流れが見える。私が何の祈りと伝道をすべきなのか流れが見える。三つの庭の証人になることができる。黙想運動、霊性運動の主役になりなさい。二つの生命線を回復しなさい。正しくなされた祈りで霊的生命線を見つけ出しなさい。正しくなされた呼吸でからだの生命線を見つけ出しなさい。 | □序論　何の未来を見たのか1.777の生活(ミッション)確実なことを握ったこと2.70年イスラエル滅亡、79年ポンペイわざわい、313ローマがキリスト教国教宣言。確実な事件、使命を知っている。3.流浪の民、ヨーロッパ教会時代。□本論エリヤ、エリシャ時代のとき、この人たちは、迎える未来を見たので揺れる理由がない。1.偶像国家のわざわい見えないかたちと見えるかたち。見えないかたちがさらに恐ろしい。偶像国家の神殿政治は強大に見えるが、一つも力はない。2.覇権国家の滅亡1)戦争で滅亡2)彼らが作り出したのが奴隷制度3)それゆえ、次世代に問題が来るしかないただ福音だけが必要なのだ。3.戦わずに勝つ弟子1)Ⅱ列2:9-11霊の２倍の分を私にください。(長子の権利)2)Ⅱ列6:15神様が天の軍勢を送られた。3)Ⅱ列6:17-24人の目を開いて閉じて、働きが起こったのだ。□結論\_未来に備えるべき1.みことば準備2.バビロン、強大国が-証人になる。3.強大国で237-5000現場が見えること |
|  2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(15)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr |
| 2024年4月14日　週間祈りカード |
| △区域メッセージ第15週御子イエスと永遠の答え(創 6:14) | △聖日１部神が証人となる弟子(ロマ 1:1-10) | △聖日２部/237宣教委員会献身礼拝すべての人はキリストが必要(ロマ 3:10, 23) |
| △創6:14箱舟の中に入った人はだれでも生きる。(キリストを象徴)□序論1.40日-やぐら、旅程、道しるべキリストが40日間、語られた、その力を言う。世界を生かして、癒やされることができるやぐら、あちこちに絶対やぐらである道しるべを建てるのだ。2.旧約、新約=キリストキリストを送るということが旧約、キリストが来られたという証拠が新約だ。キリストでなければ運命を変えることはできず、わざわい、地獄の権威、サタンの権威に勝つことはできない。3.権威-私たちにキリストだけ与えられたのではなく権威も与えられた。イザ7:14、マタ1:19-23 「処女が身ごもって男の子を産み、その名をインマヌエルと呼ぶ」ヨハ14:14(創3:15) 「わたしの名で祈りなさい」女の子孫(キリスト)が蛇の頭(サタンの権威)を打った。使3:6「ナザレのイエス・キリストの名によって起きて歩きなさい」使16:16-18イエス・キリストの御名で命じるので悪霊が直ちに出て行った。ピリ3:21 「万物をご自分に従わせることができる、その御名」ヨハ17:11-12 「イエスは主の御名」サタンはキリストの名前だけ恐れる。□本論1.三つの事件1)エデンの園-あなたが神様のようになる。あなた自身が人生の主人だ。2)今もネフィリム運動をFree Masonがしている。-ノアの洪水事件3)間違ったことが集まって団結。バベルの塔が崩れたこと。2.回復-滅亡の中にいる私たちを救い出して、回復させる御名だ。1)創3:15まことのエデン回復2)創6:14まことのノア時代の契約を回復。箱舟を作りなさい。3)創12:1-3わたしがあなたに示す地に行きなさい。あなたによって国々が祝福を受けるようにする。3.大使-この事を行えるようにキリストの大使として私たちを呼ばれた。1)霊的な王として呼ばれた。サタンの権威を打ち倒すことができる権限を与えられたのだ。2)霊的な祭司-礼拝するたびにすべてののろい、わざわいは崩れる。3)霊的な預言者-私たちが道を開くことができる。□結論1.定刻祈り-少しだけでも、ある日答えが来る。イエス・キリストの力だ2.24,25,00 -そのまま祈りになる24、じっとしているのに答えが見える25、世の中を生かす力ができる永遠だ。3.礼拝-このときから、ささげる礼拝はとても重要な時間になる。 | □序論\_神様が証人となる祈り△奴隷として行くのではなく、宣教しに行かなければならない。皆さんが宣教師として出て行くか、宣教師を助ければ、同じ宣教になるのだ※世界を動かしたパウロの信仰-「神が証ししてくださることですが、私は絶えずあなたがたのことを思い」神様に認められなければならない1.祈りは実際の科学-霊的状態が作られれば実際の答えが出て来る。1)ヨセフ(創41:38)-神の霊が宿る者2)モーセ(出3:10-12)-力の手であなたとともにいる3)サムエル(Iサム3:19)-サムエルのことばを一つも地に落とされなかった。4)ダビデ(Iサム16:13)-この日以来、主の霊が激しく下った5)エリシャ(Ⅱ列2:9)-先生の霊の２倍の分を私にください6)ダニエル(ダニ6:16)-あなたがいつも仕えている神様があなたとともにおられるだろう。7)パウロ(ロマ1:9)-私が絶えずあなたがたために祈るのに、神様が私の証人△祈りは科学、天の御座が動くこと、サタンの権威を砕くこと、三位一体の神様が臨まれること。2.祈りは霊的科学1)神様のやぐらが植えられること　　2)神様の旅程を行くこと3)皆さんの職業が道しるべになること3.祈りは暗闇の権威を打ち倒す権威科学1)ローマも見なければならないと契約を握ったパウロ(使9:15→使19:21)2)ローマで証ししなければならない(使23:11) 3)カエサルの前に立ちます(使27:24)△神の国のことが成し遂げられるように祈りなさい。それを待ちなさい。すると力を受けて地の果てまで行くようになるだろう。現場に行ってだまされてはならない。□本論\_ 24奥義(昼夜なく祈り)1.礼拝のとき、7・7・7やぐら、旅程、道しるべが刻印されるように祈り→一週間の答えが見える2.3集中-目を覚ましたとき、寝るとき、5分以上祈り、昼に仕事に行く前に祈りで力を受けなさい。3.3セッティング1)生かすしかないプラットフォーム(編集)作りなさい。2)見張り台(設計)-神様の計画が入れば光になる。3)世界と疎通するアンテナ(デザイン)を建てるのだ。4.3答え　1)問題-答え　2)葛藤-更新　3)危機-機会5.絶対答え　建てなさい□結論\_祈りの答えのまとめ1.なぜキリストなのか-わざわい、サタンの働き、地獄の権威を止めることができないため。1)ロマ1:3-4肉ではダビデの子孫、霊では神様の息子2)ロマ1:7最も必要な原因は恵み、結果は平安3)真の王、預言者、祭司が必要2.神様が私たちの見張り人3.王、預言者、祭司の大使として立てられた。 | 義人はいない、一人もいない。すべての人が罪を犯したので、神様を離れた。それゆえ、すべての人はただキリストが必要だ。□序論\_キリストが与えられたことをすべき1.使1:3、19:8神の国のことを説明1) 7・7・7祈りのやぐら(礼拝の時、この祈り)-契約が握れるほど2) 3集中(朝-力を受けてすべての征服開始、昼、夜)3) 3セッティング(プラットフォーム作られれば成り立つ。実際的なやぐらが作られる)4) 3答え(問題、葛藤、危機) 5)絶対答え-絶対やぐらを建てるようになる。2.ヨハ8:44救い、恵みを受けられないようにだます悪魔1)ユダヤ人　2)宗教　3)中世教会の嘘→違うことで救われるとだます1.すべての人は全的堕落(創3章) 2.人間には救われることができる条件x3.それゆえ、神様がキリストを与えられた。4.救われる者、キリスト止めることはできない。5.聖徒を滅亡させることはできない。神様が最後まで導き3.これをわかった親、RT-契約だけ正確に握ればよい。1)創37:11→41:38ヤコブが心にとどめた→総理になったヨセフ(世界福音化)2)出2:1-10→5:1-12:46契約を植えたモーセの母→イスラエル解放3)Iサム1:9-11→7:1-15ナジル人の契約を握ったハンナ→サムエルのミツパ運動4)Iサム17:18→17:45-47お使いに送ったエッサイ→ゴリヤテを倒したダビデ5)イザ6:1-13→ダニ1:8-9イザヤが言った言葉をわかったダニエル→王4人□本論1.だれも分からない問題-時空超越する霊的問題はただ福音だけで防げる1)奴隷　2)戦争　3)捕虜　4)属国　5)流浪の民2.だれも教えない生活1)のろい(1)創3、6、11章落とし穴　(2)使13、16、19章偶像の枠(3)6種つの罠に運命をはめたこと2)原罪-神様を離れたこと(1)ヨハ1:12その御名を信じて受け入れ-神の子ども(2)ロマ8:2いのちの聖霊の律法-罪と死の律法から解放(3)ロマ5:8罪人であったとき、キリストが死なれることによって3)自犯罪(1)Iヨハ1:9 (2)放蕩息子-父に帰ってきて悔い改めれば赦し3.だれもしないこと1)使1:3、19:8神の国のこと(基準)、ピリ3:20御座で責任を負われる2)三つの庭3)金土日時代-金(イエス・キリストの御名によって癒やし)、土(タラント)、日(みことばの流れ)□結論\_マタ10:40-42宣教師のために祈り=宣教に出て行くこと |